



蓬萊町だより

第十八号
平成三年五月十日
蓬萊町会
文部省
発行
編集

蓬萊町界限(その二十三)

肴町界限図について

林 順信

叩き台としての地図

昭和六十一年に「肴町あたり」と題して、二回に亘って、戦前の想い出を書いたことがあった。その時は地図もなく文章だけであったから場所に関する記事としては不十分であり、理解もうまく行かなかったと思った。今回は、とり敢えず、肴町を、とりわけ榎町商店街を中心として、戦前といっても、昭和十年頃を想い出して地図を作ってみた。

当時の榎町というのは、山手の地区では麻布十番とか、神楽坂とか、本郷三丁目に次ぐ繁華の地という位置づけにあったと思う。

しかし、これはあくまで一個人としての限られた記憶と、二、三の情報収集からしか得られない不十分なものだろうと思う。町会によっては、戦前から町内の詳細図を作っていたところ

もあるが、そういう町はごく稀だ。今回は恥を承知で叩き台としての地図を発表してみた。恐らく間違ひも幾つもあると思うので、町会世話人にご報告をお願いする。

今から七五年前の肴町

現在、私の書架に『東京ガイド』という大正五年(一九一六年)に発行された小冊子がある。それによると「駒込肴町通」と題して一頁を当てている。

「駒込肴町通」

電車(肴町)
「第一高等学校前より追分町を経て染井に至る大路の中、駒込肴町浅嘉町辺の大通りを称す。活動写真常設館あり銀行商店軒を連ねて商業の繁盛なること山手屈指の地なり」と説明されている。そして主な商店として次の七店が列ねてある。

- 砂糖鶏卵 浅嘉町
- 乾物缶詰 浅嘉屋本店 電下 六四四七
- 膠各種 三幸堂 駒込肴町五
- 売捌所 漆器唐木指物 永田商店 肴町角
- 度量衡器 電下 七二一四
- 傘履物 つたや 駒込肴町角
- 卸小売

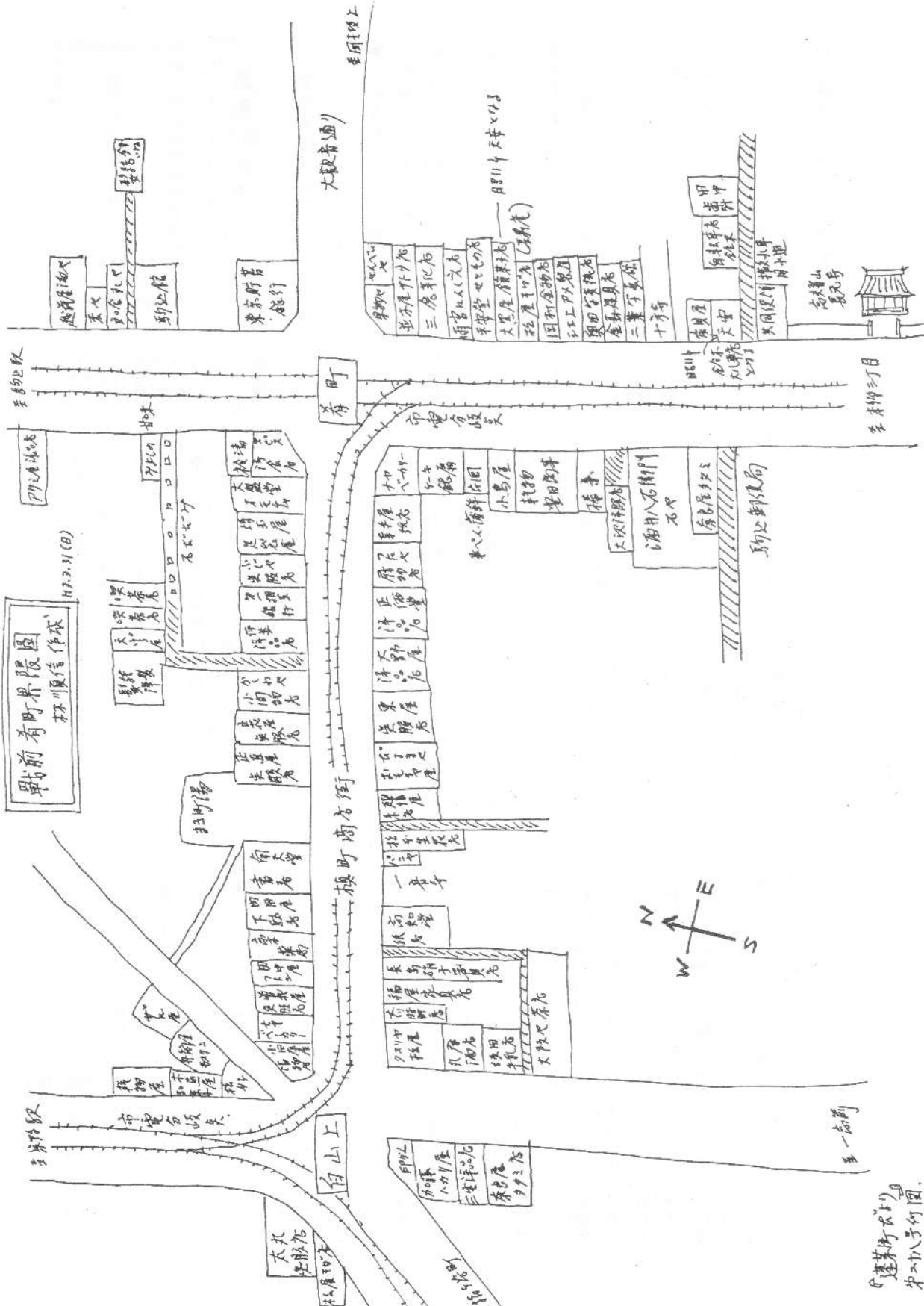
- 立花屋呉服店 浅嘉町一
- 電下 四二六四

- 信用アル 駒込館前
- ハカマヤ 高野袴店
- 雑貨十五銭均一 大盛店 浅嘉町一七
- 硝子器具店

この地図等に出ている商店では、立花屋と大盛堂だけだが、大盛堂は硝子器具店となっているのは、恐らくランブ商だったのかも知れない。それが洋食器店になり、玩具店になったのではないかと考えられる。

映画館の駒込館が、大正五年に既に常設館として存在していたことはむしろ驚きである。ここに添付した地図は、この小冊子より約二十年ほど後のものだが、商店の異同はかなりあるのだろうが、大正時代の詳細図まではまだとても出来ないと思う。

私は、蓬萊町の町会及び町民の方々にお願いをしたい。戦前の蓬萊町界限の詳細図をこれから作って行きたいと考えているので、一軒でも二軒でも、ご自分の記憶にあるお店や仕舞屋の名前と場所とを、最寄の町会世話人の方々に報告して下さいをお願いする。一度では出来ないと思うが、何度も増補するうちに、きっとすばらしい詳細図が出来るものと信ずるものである。



町界隈
杯順信作
11.2.31(日)

「建茶街」
町界隈

町会活動の概要

平成3年1月中旬から4月中旬まで

総務部

1月28日 本駒込地区協議会
地下鉄7号線工事に伴う地区協議会が開催され、
当町会より高島会長、小林、広沢副会長が出
席しました。

2月12日 ご不幸が生じた場合の地域担当役員
の対応について従来、地域を担当する役員が「ふ
報」を作成し、各役員宅配布用の必要枚数を連
絡役員に一括お渡しし、配って戴いております
が、何分にも連絡役員は取扱い事務量が多く、
又不在の場合には配布が不能となるため、町内
への周知が遅れ支障を来す恐れもありますので
次のように改めました。

1. 当地域にご不幸が生じた場合、地域担当役
員は表主の方と連絡をとり、速やかに「ふ報」
を作成の上、各役員宅に配布する。

2. 葬儀に関する事について表主の方より手伝
いの要望を受けた場合は近隣役員に応援を依
頼して必要人員を整える等、責任を以て処置
する。

町会の対応は以上の通りですから万一会員のこ

家族でこの項にご不幸が生じた場合には速やかに
地域担当役員あてて一報下さる様お願い致し
ます。

☆役員会会議場並びに物品倉庫の利用状況につ
いて、

町会には会館も倉庫も一切保有してありません、
従いまして町会運営に不可欠な会議場並びに物
品倉庫は左記の場所をご厚意により拝借してお
ります、遅まきながら本誌上におきまして厚く
お礼申し上げますと共に今後も引き続きご尽力下
さる様お願い致します。

記

1. 会議場 常 瑞 寺 様
2. 物品倉庫 海 蔵 寺 様

特に海蔵寺様の物品倉庫につきましては、以
前より拝借しております、この度は倉庫内の
改修工事をなさいまして棚等を新たに整備さ
れ、町会用の場所もご指定して戴き収納し直
した事をお知らせしておきます。

防犯部

3月11日、18日 春の盗難防止運動強調週間、
私達の日常生活の中では盗難など身近に感じ
る事も無い極めて平穏で安全な町だと思ってい
ますが世の中そう善人ばかりでは無い様です、
平成2年中において駒込警察署管内で発生した
盗難事件は490件も有ったそうです。

油断は禁物、留守にするときの戸締まりは勿論
自動車、自転車等の盗難防止にも充分にご留意
をして下さい。

防火防災部

3月1日 町内ご家庭の防火診断実施、
「春の防火週間」行事の一環として本郷消防署
員による防火診断を行いました、町会でも役員
が立ち会い人として同行しましたがどのご家庭
も防火防災意識は高く、火災は絶対に出さない
町としてこれからも皆さんで守って行きまし
ょう。

3月10日 春の防災コンクールが開催されまし
た。
回覧によってご案内致しましたが、ごく少数の
方しか参加して戴くことが出来ず誠に残念でした
が次回には是非奮ってご参加下さるようお願い
致します。

防災コンクールは、文京六中校庭において午前
9時から11時30分まで区役所並びに消防署の主
権によって30町会が参加し、各町会の対抗競技
方式によって通報連絡、初期消火、応急手当の
迅速正確を競い合いましたが当町会も準優勝に
なりました。

文化部

☆小学校へのご入学おめでとうございます。

会員皆様のご子弟で本年小学校に入学されたお子様方は左記の通りでございます。

町会から入学のお祝いとして心ばかりの品をお贈りさせていただきました。

記

遊佐貴史様、益子卓也様、原 裕美様、

猪熊文恵様、菅野拓也様、常岡裕史様、

1月30日 「蓬萊町たより」27号発行

☆「蓬萊町たより」に掲載させて頂いておりま
す「蓬萊町界隈」は当町内に永らくお住まいに
なっておられた 林 順信 先生が町会のために
書いて下さっております。

私達のおぼろな記憶の中では忘れかけている古
く懐かしい町の様子が細まやかに語られており、
会員の皆様も毎回の内容を楽しみに読んでおら
れる事でしょう。

先生にご寄稿をお願いしたのは昭和58年1月30
日発行の第4号からですので本誌で9年目を迎
え「その23」となります。

今後とも読者一同の総意として末長くご寄稿下
さることを先生にお願い申し上げます。

婦 人 部

3月10日 「春の防災コンクール」全員参加、

3月25日 東京都清掃局処理施設見学、

商品の過重包装と毎日のように送り込まれる広
告等によって私達の家庭でも発生するゴミは目

に見えて増えてきたように思います。

廃品厚生・リサイクル等によって幾らかでもゴ
ミの発生を抑えて行く運動を町ぐるみで真剣に
考えて見なければならぬ時代になって来ました、
一向に減る気配の無いこの問題の有効な解消策
について皆さんのお知恵をお寄せ下さい。

4月29日 根津神社「つつじ祭り」甘酒小屋、
販売の奉仕、各町会婦人部が一日づつ交替で販
売を奉仕するのですが、当町会では29日が奉仕
日に当たり、婦人部全員によってこの行事を終
日行いました。

青 年 部

2月24日 恒例餅つき大会 開催、

青年部主催による餅つき大会もすっかり町内行
事の名物になり、本年も海蔵寺前通りの道路上
で婦人部皆さんの助成を戴いて行いましたとこ
ろ、私達の予想を上回る大勢の皆さんのご参加
を得まして「餅つき大会」賑やかに催す事が出
来ました、8月には「盆踊り大会」を企画して
おりますので、その節にも奮ってご参加下さい。

計 報

当町会にお住まいの方で平成3年1月下旬から
4月中旬までの間に逝去された方々のお名前
は左記の通りでございます。

謹んでお悔やみを申し上げご冥福をお祈り申し

上げます。

記

萩田栄二様、早川信子様、塩崎美千代様、
高畑正保様、

編 集 部

桜花の季節も今年はまだあまり恵まれない日々の内
に過ぎてしまいゆっくりと花を堪能する事はで
きませんでした、これからはゴールデンウイ
ークを迎え会員の皆様にも色々とお楽しみプラン
がお有りの事でしょう、新緑と共にすがすがし
い大気の下で元気にお過ごし下さい。

町会業務も4月から新年度に入りました、町会
事業の運営には幾分でも会員の皆様に役立つ身
近かな事に重点を置いて進めて参りたいと思っ
ております、本年もよろしくご支援を賜ります
様お願い申し上げます。

編集委員

小林音吉、竹中一馬、高橋一郎、

猪熊良晃、池田 暉、

